

## 第5章 プログラムの重点化

### 第1節 プログラムの重点化の考え方

災害による様々な事態が想定される中、限られた財源や資源で効率的・効果的に国土強靱化を進めるには、ハード対策とソフト対策を適切に組み合わせるとともに、施策の優先順位を見ながら優先順位の高いものについて重点化しながら進める必要がある。

国土強靱化地域計画においては、それぞれの起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）を回避するための横断的な施策群である30のプログラム全てが重要で取り組むべき施策であるが、下記の観点より総合的に勘案し、15の重点化すべきプログラムを設定した。

#### 1 人命の保護

大規模自然災害が発生した場合においても、人命の保護が最大限図られる。

#### 2 他の事態の回避や被害軽減への影響

リスクシナリオは各々において相互関係があり、例えば、「1-1 大規模地震、津波の発生による死傷者の発生」の事態を回避することができ、死傷者数を軽減できれば、「2-2 救急救助、医療活動の機能不全」の事態が回避しやすくなるなど、ある事態を回避することにより他の複数の事態の回避や被害軽減が図られる。

## 第2節 重点化すべきプログラム

重点化すべきプログラムは、以下の下線で記した15の「起きてはならない最悪のシナリオ（リスクシナリオ）」としている。

<重点化リスト>

基本目標	事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事態		
I 人命の保護が最大限に図られること	1 大規模自然災害が発生した時でも人命の保護が最大限図られる	1-1	<u>大規模地震、津波の発生による死傷者の発生</u>	
		1-2	<u>不特定多数が集まる施設の浸水、倒壊</u>	
		1-3	<u>異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水</u>	
		1-4	<u>大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生</u>	
		1-5	<u>情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生</u>	
		1-6	<u>避難路における通行不能</u>	
	2 大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等が迅速に行われる	2-1	<u>被災地域での食料・飲料水等、生命にかかわる物資供給の長期停止</u>	
		2-2	<u>救急救助、医療活動の機能不全</u>	
		2-3	長期にわたる孤立集落等の発生	
		2-4	観光客等の帰宅困難者の発生	
	3 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	<u>災害対策拠点施設の倒壊等及び災害拠点機能の被災による行政機能の大幅な低下</u>	
	II 本市及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること	4 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する	4-1	<u>電力供給停止、通信回線断線等による災害情報が伝達できない事態</u>
	III 市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化が図られること	5 大規模自然災害発生後であっても、経済活動（サプライチェーンを含む）を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業等の生産力低下による地域間競争力の低下
			5-2	主要幹線道路が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止
			5-3	第1次産業、観光業、商工業等あらゆる産業の被害拡大と産業の停滞
5-4			<u>食料・水等の安定供給の停滞</u>	
IV 迅速な復旧復興に資すること	6 大規模自然災害発生後であっても、生活・経済活動に必要な最低限の電気、ガス、上下水道、燃料、交通ネットワーク等を確保するとともに、これらの早期復旧を図る	6-1	<u>水道、廃棄物及びし尿処理施設等の長期間にわたる機能停止</u>	
		6-2	地域交通ネットワークが分断する事態	
		6-3	<u>長期間にわたる電気、ガス、燃料の供給停止</u>	
7 制御不能な二次災害を発生させない	7 制御不能な二次災害を発生させない	7-1	<u>住宅地での大規模火災の発生</u>	
		7-2	沿線・沿道の建物倒壊等による直接的な被害及び交通麻痺	
		7-3	ため池、ダムや防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生	
8 大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する	8 大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物や発生土砂の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態	
		8-2	道路啓開等の復旧・復興を担う人材等（専門家・コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態	
		8-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	